



2021年10月吉日

関係各位

一般社団法人 国際空手道連盟 極真会館
実行委員長 田畑繁

<http://www.kyokushinkaikan.or.jp>

第51回オープントーナメント全日本空手道選手権大会 開催のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

平素より当団体の活動、理念に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「第51回オープントーナメント全日本空手道選手権大会」を、下記の要項にて開催する運びとなりました。

この大会は、各地から会派、流派の垣根を越えて精鋭が集まり、直接打撃制の試合を通して心技体を競い合うことで武道精神の構築を図り、社会に貢献できる人間形成の場になることを目的に開催いたします。

誠に僭越ではございますが、謹んでご案内申し上げます。

謹言

記

- 1、開催日 2022年1月16日(日)
- 2、場所 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館
(〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1)
- 3、時間 09時15分 一般開場
10時00分 開会式
10時40分 試合開始
17時00分 終了予定
- 4、カテゴリー
 - ①男子無差別の部 16歳以上男子(ファールカップ以外のサポータ無し)
 - ②女子無差別の部 16歳以上女子(胸、ファールカップ以外サポータ無し)
 - ③壮年男子無差別Aの部 40歳代(スネ、膝 サポータ着用義務有り)
 - ④壮年男子無差別Bの部 50歳代(スネ、膝 サポータ着用義務有り)
 - ⑤壮年女子無差別Aの部 35歳~44歳(胸、スネ、膝 サポータ着用義務有り)
 - ⑥壮年女子無差別Bの部 45歳以上(胸、スネ、膝 サポータ着用義務有り)

※年令は満年齢とし大会当日の年令を有効とする
※スネ、膝サポータは道着内着用、布製のものを使用する

送付文書一覧

開催のお知らせ

地図

選手募集案内(要項、申込書、審判判定基準)

協賛広告募集のお願い



2021年10月吉日

関係各位

一般社団法人 国際空手道連盟 極真会館
大会実行委員長 田畑繁
<http://www.kyokushinkaikan.or.jp>

第51回オープントーナメント全日本空手道選手権大会 出場選手募集要項

謹啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

平素より当団体の活動、理念に深いご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「第51回オープントーナメント全日本空手道選手権大会」を、下記の要項にて開催する運びとなりました。

この大会は、各地から会派、流派の垣根を越えて精鋭が集まり、直接打撃制の試合を通して心技体を競い合うことで武道精神の構築を図り、社会に貢献できる人間形成の場になることを目的に開催いたします。

この趣旨にご賛同いただき、選手の出場を期待しております。

誠に僭越ではございますが、謹んでご案内申し上げます。

謹言

(申込方法)

- ・ 申込書へ必要事項記入、捺印、顔写真、参加料を添えて現金書留にてお申込み下さい。
- ・ 参加料 15,000 円
- ・ 申込締切日 2021年11月30日(火) 必着

(大会事務局 申込送付先)

全日本大会事務局 〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎 2-4-2 (3F)

一般社団法人 国際空手道連盟 極真会館 沖縄県支部 (担当: 宮城健志)

TEL : 098-854-0079 FAX : 098-833-1378

メールアドレス : k-o-b@cosmos.ne.jp

第 51 回オープントーナメント全日本空手道選手権大会

出 場 選 手 申 込 書

実行委員長 田畑繁 殿

私議、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
 なお、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議申し立てをいたしません。

2021年 月 日

氏名

印

保護者

(高校生のみ)

印

- * 写真は3ヶ月以内の物を使用。1枚貼り付けてください。
- * 記入漏れ、記入ミスが無いようにお願いします。
- * 年齢は満年齢で記入してください。

写真 (のりづけ)

3cm×4cm

裏面に道場名と
名前を記入

ふりがな 所属流会派 及び道場名					
代表者名					
送付先 流会派道場 及び事務局	〒		☎	—	—
ふりがな 出場者 氏名	生年月日	年	月	日	生まれ 年齢 歳
出場者 住所	〒		☎	—	—
級・段位	級	段	身長	cm	体重 kg
出場カテゴリー	カテゴリー番号	番	／	カテゴリー名	の部
戦績	過去2年以内のもので県大会クラス以上の試合でベスト4以上				

申込締切 2021年11月30日(火) 参加料 15,000円を同封の上、大会事務局必着/厳守

★ 国際空手道連盟・試合規約

(審判基準)

審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。組手時間の規定時間は1試合につき3分(予選は2分)、延長戦は2分とする。ただし、必要と認められた場合は、審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力、予定スケジュールに沿わせるが、やむをえない事態が起きた場合は、審判長・審議委員長・副審議委員長が協議の上、審判長が変更を指示することができる。

(組手と勝敗)

1. 組手は原則として1試合3分間(予選は2分)とする。延長戦は同じく2分とする。壮年男女は全試合本戦2分とする。

2. 組手の勝者は、(1)一本勝ち、(2)技有り2本による合わせ一本勝ち、(3)判定勝ち、(4)相手選手の失格、棄権による勝ち、により決定される。

(一本勝ち)

反則箇所を除く部分へ、突き、蹴り、肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたとき一本勝ちとする。

(技有り)

1. 反則箇所を除く部分へ突き、蹴り、肘打ち等を決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し、3秒以内に立ち上がったとき、または、倒れはしないがバランスを崩した時は技有りとする。

2. 足掛け技を含めて、ダウンさせた相手もしくはダウンした相手が無防備の状態のときに、下段突きを決めたときは、タイミングその他によって技有りとすることもありうる。

3. 技有りは、2本で一本勝ちとする。

(判定)

1. 一本勝ちで決まらない時は判定で決定する。
2. 判定は主審1名副審4名のうち、3名以上の判断を有効とする。

(延長戦)

1. 判定で主審1名副審4名のうち、3名以上の判断がない場合は、引き分けとし、延長戦を行う。

2. 延長戦を2回繰り返しても判定が見つからない場合は、10kg以上を有効とする体重判定によって軽い方を勝者とする。体重に有効差がない場合は、試し割り枚数によって決める。ただし、予選の場合は、1回目の延長戦で判定が見つからない場合、有効とする体重差を少なくすることもある。

3. 体重差、試し割り枚数でも決まらない場合は、選手の技量、気迫、反則数等によって、最高審判長、審判、審議委員の判断で変更することもある。

(反則)

次の場合は、反則とする。

1. 手、肘による顔面及び首への攻撃。手先が触れても反則とする場合がある。ただし、手で顔面を牽制することにはかまわない。

2. 金的への攻撃。

3. 頭突きによる攻撃。

4. 倒れた相手への直接攻撃。

5. 背後からの攻撃。

6. 相手選手への首から上へ手掛けした場合。

7. 相手選手の道着、手足を掴んだ場合。

8. 相手選手を掌手で押した場合。

9. 技の掛け逃げを再三繰り返した場合。

10. 何度も場外へ逃げた場合。

11. 審判がとくに反則とみなした場合。

※反則は悪質なものを除き注意が与えられる。

(減点)

次の場合は、減点1とする。

1. 注意を2回与えられた場合。

2. 悪質な反則を行った場合。

3. 審判の判断により、悪質な試合態度とみなされた場合。

※減点2になった場合は、失格となる。

(失格)

次の場合は、失格とする。

1. 減点2となった場合。

2. 試合中、審判員の指示に従わない場合。

3. 粗暴な振る舞い、特に悪質な反則、特に悪質な試合態度とみなされた場合。

4. 見合ったままの状態でも1分以上経過した場合。この場合は戦意喪失として、両選手とも失格とする。

5. 出場時刻に遅れたり、出場しない場合。

6. 申告体重より7kg以上あった場合は失格とする。

(試し割り) ※開催状況により、行わない場合もある

1. 試し割りの材料は、33cm×21cm、厚さ2.4cm(13インチ×8インチ)の杉板を使用する。材質は国際空手道連盟の規格に合致したもので、審判員、審議委員の検査を通ったものとする。

2. 割った枚数によって点数を競うが、同枚数の場合は体重の軽い方を優位とする。

3. 選手は、正拳・手刀・肘・足刀の4種類技でそれぞれ規定枚数(3枚)以上を割らなくてはならない。

4. 一度の試し割りに、規定枚数を超えて何枚でも試してもよいが、全部が完全に割れないと得点にならない。また失格となることもありうる。